

平成 30 年度 2 月 吉日

「ゆめの樹」保護者各位

学童支援ゆめの樹
園長 谷延 幸祐

「放課後等デイサービス自己評価」（保護者向け）

の結果について（報告）

余寒の候、皆様におかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。

さて、当事業所に通園している保護者の皆様のご協力のもと当法人の学齢期分野にて保護者による自己評価を過日実施いたしました。

その中のほとんどの項目で、概ね高い評価をいただき、「活動において様々な経験をさせてもらっている」等の声を寄せていただきました。

課題となるご意見として、放課後児童クラブや児童館との交流、障がいのない子どもとの交流の機会については他の項目に比べて「どちらともいえない」の回答が昨年と同様、若干見られました。これまで、活動を通してバスケット教室や公共の場を利用した地域の方との交流の機会を設けてきましたが、今後もより幅広い交流の機会を設けていけるように企画していきたいと考えています。

また、今年度は非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他の訓練の機会についてもご意見をいただきました。当事業所では、年 2 回の避難訓練を実施しています。そのうち 1 回は消防隊員の方の引率・指導のもと、子どもたちと実際の避難を想定した取り組みや消火訓練と共に、事業所に合わせた消防計画を基にした避難計画等のマニュアルの作成も行っているところです。

昨今では、地震や集中豪雨等の自然災害も多くなっていますので、事業所スタッフや子どもたちだけでなく、地域の方や保護者の方とも非常災害の発生に備えた取り組みを増やしていけるように努めていきたいと考えています。

今回はお忙しい中、自己評価へのご協力ありがとうございました。今後もこれまでと同様、よりよい事業所づくりをしていきたいと考えておりますので、ご協力よろしく願いいたします。